

5月のどきどき

人権て？わかるかな？

5月13日早来児童センター「人権教室」が開かれ、安平町人権擁護委員の沼田厚一さんと西村律子さんが講師となり、人形やイラストで「人権」について分かりやすく説明しました。

6月27日から「子どもの人権110番」強化週間です。詳しくは20ページのお知らせをご覧ください。



鹿公園もお化粧直し

追分更生保護女性会がボランティア活動として5月16日鹿公園内の清掃活動を実施しました。

鹿公園の桜の見ごろは過ぎていましたが、清掃によってこれから咲き始める草花が公園内を一層色鮮やかにしてくれるでしょう。

追分更生保護女性会では、例年ぬくもりセンターの花壇整備などを行っています。今年初めて清掃ボランティアに



取組みました。よりきれいになった鹿公園を住民の憩いの場として、たくさんの方に利用していただきたいものです。

アサヒメロン初出荷

5月16日アサヒメロンの初出荷が追分野菜集出荷場で行われました。

栽培期間の天候不順で、いつも以上に温度管理への労力や経費をかけた努力が要され、昨年より2日遅れの出荷となり、震災後、高級感のある果物の動きが良くない状況の中、翌日の取引では最高値1箱15万円(5玉入り)で取引されました。

震災の影響で

追分中学校では、例年4月下旬に関東地方へ向けて修学旅行を実施していますが、今年は震災の影響で急ぎよ行き先が変更となる事態となりました。昨年末から準備を進めてきた自主研修メニューを短い期間の中で初めからやり直す苦勞もありましたが、5月17日の「修学旅行報告会」では充実した研修の発表を全校生徒に報告。世界遺産の白川郷や高山・金沢での思い出は、いつもの修学旅行より学び多いものとなったようです。



旭陽牧場の利用始まる

昨年まで伊達市大滝にあった町営牧場を売却後、追分地区で整備を進めていた「旭陽牧場」が完成し、5月21日から入牧が始まりました。

旭陽牧場は追分旭地区に約1200畝の敷地を確保し、200頭の家畜受入施設を設けたもので、以前の牧場よりは狭いものの町内の畜産農家の移動負担を大きく軽減されるため、利用効果が期待されます。

牧場の運営は指定管理者としてJAとまこまい広域が行い、本年は200頭の肉牛・乳牛が10月まで放牧されます。

